

＜財務状況を全般的に説明する資料＞

令和6年度財務の概要について

1. 資金収支計算書

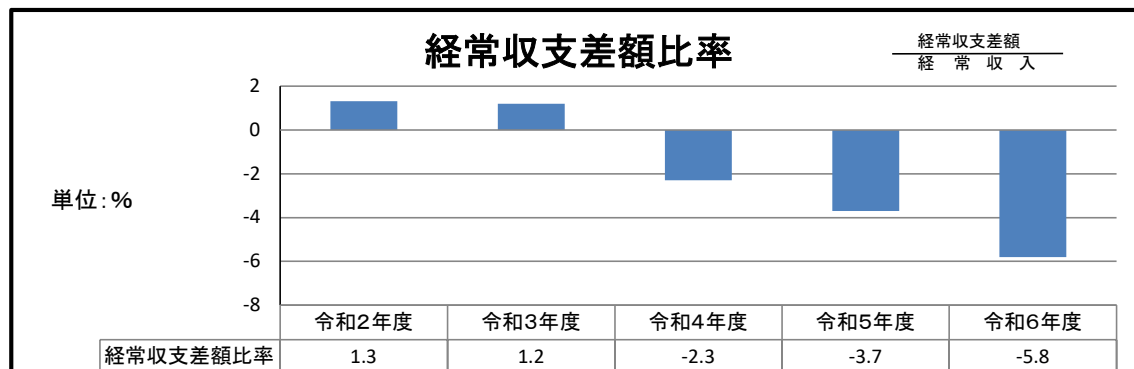
補正予算に対し、資金収入が105百万円増加の6,263百万円、資金支出が補正予算に対し、70百万円増加の6,065百万円で、資金収入から資金支出を差引いた収支差額は198百万円。その結果翌年度繰越資金は1,223百万円となりました。

2. 事業活動収支計算書

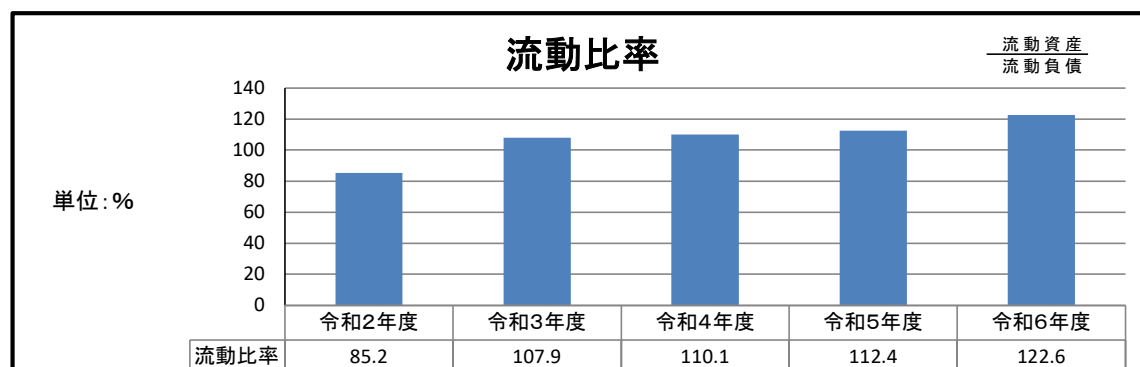
補正予算に対し、事業活動収入計が12百万円増加の4,749百万円、事業活動支出計も12百万円増加の5,178百万円で、基本金組入前当年度収支差額は2千円減少となりました。また、基本金組入額は補正予算に対し49百万円増加し、当年度収支差額は△619百万円、翌年度繰越収支差額は△7,923百万円となりました。

3. 貸借対照表

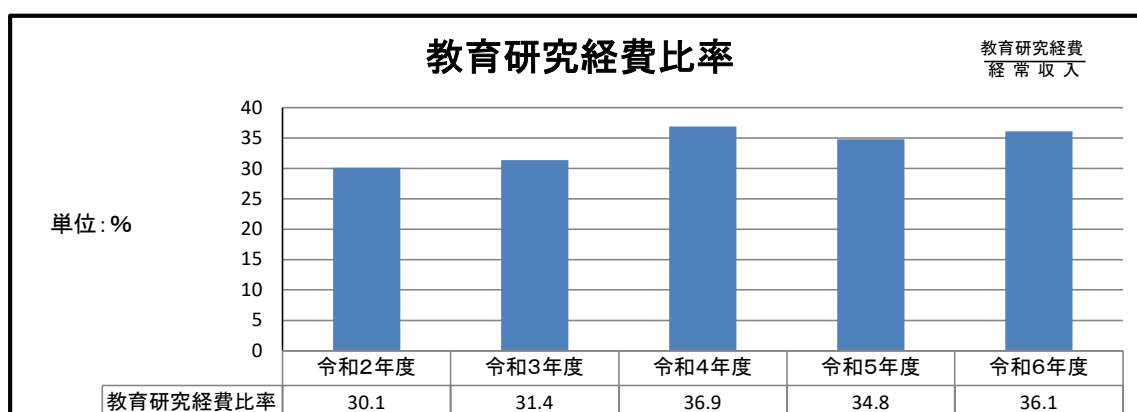
資産の部合計は前年度末残高に対して640百万円減少し、19,259百万円となりました。負債の部合計は4,223百万円となり純資産の部合計は15,036百万円で前年度比428百万円減少しました。



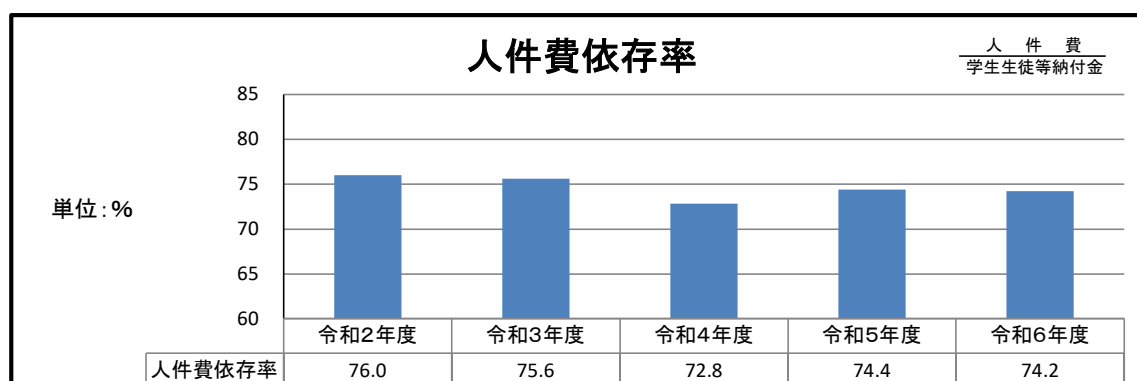
経常的な収支バランスを表す、基本はプラスであることが望ましい。



銀行比率ともいわれ、200%以上あれば信用度は高い。



10%以下教育研究活動が弱い15%以上期待。



人件費は、学生生徒等納付金の範囲内に収まっていることが望ましい。